

2020年9月7日

NEWS LETTER

報道関係各位

弘前れんが倉庫美術館 (青森県弘前市)

〈閉幕間近!!〉

「Thank You Memory 一醸造から創造へ」 (9/22 まで)

9月開催の関連プログラムのご案内

弘前れんが倉庫美術館で開催中の開館記念 春夏プログラム「Thank You Memory 一醸造から創造へ」の会期も残すところ2週間となりました。閉幕直前に本展の関連プログラムならびに「弘前エクステンジ」\*のワークショップを開催します。ぜひご取材賜りますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により開催内容が変更となる場合がございます。ご取材いただく場合は開催日の前日までに広報担当までご連絡をお願いします。

【展覧会関連プログラム】

トーク ブラブラ“あさぐ”美術館：時間・変容・記録・創造

本展に参加している写真家の畠山直哉、グラフィックデザイナーの服部一成、本展ゲスト・キュレーターの三木あき子の3人によるトークを開催します。

○日時 2020年9月20日(日) 14:00-15:30

○会場 弘前れんが倉庫美術館

○参加方法 要事前予約(ウェブサイトまたは電話での申し込み)、定員20名(予約先着順)  
参加無料(要当日観覧券)

○申し込み 予約サイト URL <https://h-moca20200920talk.peatix.com/> | 電話 0172-32-8950

上映 《いのっちへの手紙》映像上映会

本展で展示中のナウイン・ラワンチャイクンの作品《いのっちへの手紙》で絵画、手紙とともに展示されている映像作品を、スタジオで特別上映します。

○日時 2020年9月21日(月・祝) 10:00- / 13:00- / 15:00- (上映時間: 約70分)

○会場 弘前れんが倉庫美術館 スタジオB

○参加方法 要整理券(各回とも当日9:00より受付前にて配布)、各回定員15名、参加無料

【弘前エクステンジ #01 プログラム】

ワークショップ 「わ」と「な」と潘逸舟

9歳で弘前に移住してきた潘逸舟(ハン・イシュ)が展示作品《私の芸術が生まれた場所》について自ら語り、参加者たちは作家との交流の中で自身の言葉で作品の感想を語り共有します。また、その一部は「『わ(=私)』と『な(=あなた)』と潘逸舟(=作家)」とで津軽弁で語ってみることで、弘前れんが倉庫美術館ならではの音声ガイドとしてオンライン上で公開する予定です。

○日時 2020年9月19日(土) 13:00-17:00

○会場 弘前れんが倉庫美術館

○参加方法 要事前予約(ウェブサイトまたは電話での申し込み)、定員10名(予約先着順)  
参加無料(要当日観覧券)

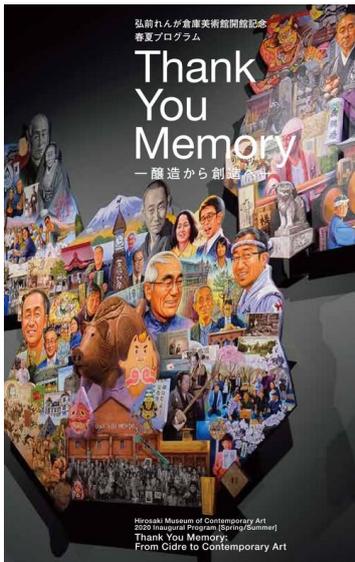
○申し込み 予約サイト URL <https://h-moca20200919ws.peatix.com/> | 電話 0172-32-8950

オンラインプログラム 潘逸舟×増本泰斗(アーティスト/当館ウェブ設計)《津軽まわるテーブル》

潘の作品に関連するトピックやキーワードについて、アーティスト、キュレーター、美術館スタッフ、留学生や地域コミュニティの方々など異なる立場の複数の人々が、協働で近づき、語り、考えていくためのプラットフォームです。9月2日(水)より当館ウェブサイト内で公開。随時更新していきます。

○URL <https://www.hirosaki-moca.jp/exchange/tsugaru-mawaru-table/>

## 【展覧会ブックレット】



展覧会「Thank You Memory —醸造から創造へ—」のブックレットを刊行しました。作品解説や畠山直哉撮影の写真、三木あき子によるテキスト等を収録した展覧会ガイドブックです。ブックデザインは、当館ロゴデザインや館内サインを担当した服部一成が手掛けました。ミュージアムショップのほか、オンラインショップでもご購入いただけます。

- 発行日 2020年8月31日
- 発行 弘前れんが倉庫美術館
- 仕様 A5判（表紙：片観音開き）、68ページ、フルカラー
- 言語 日英バイリンガル
- 価格 800円（税込）
- 販売場所  
店頭販売：Museum Shop Hirosaki MOCA（当館隣接）  
オンラインショップ：<https://hirosakimoca.thebase.in/>  
※オンラインショップでは、送料込み1,000円（税込）で販売

## 【3Dアーカイブ】

展覧会「Thank You Memory —醸造から創造へ—」をオンライン上で鑑賞できる「3Dアーカイブ」を9月2日（水）より当館ウェブサイトで公開しています。3Dで撮影された展示空間を、まるで実際に巡っているかのように、自身で自由に視点を変えながら鑑賞することができます。当館の建築設計を担当した建築家の田根剛、特別館長補佐の南條史生による、建築や美術館の解説映像も公開しています。本展の詳細ページをご覧ください。

- URL <https://www.hirosaki-moca.jp/exhibitions/thank-you-memory/>

## \*「弘前エクステンジ」

弘前れんが倉庫美術館では、年間を通じて「弘前エクステンジ」プロジェクトを開催します。

弘前出身あるいは弘前ゆかりのアーティストや、地域の歴史や伝統文化に新たな息吹を吹き込むアーティストなどが、作品制作や調査研究のほか、地域コミュニティと関わるプロジェクトなどを行います。「エクステンジ=交換」という名前に込められたように、本プロジェクトはローカル（地域）とグローバル（世界）、つくり手と地域の人々そして鑑賞者といった異なる視点が交差し、ふれあい、交換される場を生み出すことで、新たなアプローチにより地域の創造的魅力を再発見することを目指します。第1回参加アーティストは潘逸舟（ハン・イシュ）です。

## 本件に関するお問い合わせ/取材申し込み先

弘前れんが倉庫美術館 広報担当：大澤、石川（公）

TEL：0172-32-8950 FAX：0172-55-5982 E-mail：press@hirosaki-moca.jp 〒036-8188 青森県弘前市吉野町2-1

WEB：<http://www.hirosaki-moca.jp>